

令和6年度 全十勝高校アイスホッケー選手権大会 実施要項

- 1 主催 北海道高等学校体育連盟十勝支部 帯広アイスホッケー連盟
 - 2 後援 帯広市教育委員会 (一財)帯広市文化スポーツ振興財団
帯広市スポーツ協会
 - 3 当番校 白樺学園高等学校
〒082-0082 芽室町北伏古東7線10番1
電話 0155-62-7411
 - 4 期日 令和6年11月12日(火)～14日(木) 3日間
11月12日(火) 18:30～21:30 (No1 清水対帯工)
11月13日(水) 18:30～21:30 (No2 白樺対帯工)
11月14日(木) 18:00～21:30 (No3 清水对白樺)
21:00～ 閉会式(試合終了後、リンク上にて)
 - 5 会場 帯広の森アイスアリーナ
〒080-0856 帯広市南町南7線56番地
電話 0155-48-6256
 - 6 競技規則 公益財団法人日本アイスホッケー連盟ならびに特別規則による
 - 7 競技方法 別紙 競技方法による
 - 8 参加申込 所定の登録選手名簿に必要事項を記入し、学校長印(公印)を押印の上、参加料を添えて、11月5日(火)までに当番校へ申し込むこと。
 - 9 参加料 1チーム20,000円
 - 10 開会式 令和6年11月12日(火) 17:00～
帯広の森アイスアリーナ 2階ホワイエ ユニフォーム着用
※前年度優勝校は、優勝カップ返還がありますので、ご準備下さい。
 - 11 閉会式 令和6年11月14日(木) 試合終了後 ※スケート・ユニフォーム着用
帯広の森アイスアリーナ リンク上にて実施
(時間がない場合は、帯広の森アイスアリーナ 2階ホワイエで実施)
 - 12 その他 (1) 事故防止の徹底を図り、特に以下の事項について注意すること。
ア) ベンチ内での用具着用について、ドアマンは必ずフルフェイスヘルメットを着用すること。
イ) 女子マネージャーのベンチ入りは禁止とする。
ウ) ネックガードおよびヘルメット顎紐の着用を徹底すること。
(2) 本大会は全道選手権大会・全国選手権大会の地区予選である。
(3) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入または、加入の意思のあるもの。
- (4) 公式練習日
- | | | | |
|--------|-----------|-------------|------|
| 帯広工業高校 | 11月11日(月) | 18:30～20:00 | メイン |
| 白樺学園高校 | 11月12日(火) | 15:00～16:30 | スポセン |
| 清水高校 | 11月13日(水) | 14:30～16:00 | 御影 |

令和6年度 全十勝高校アイスホッケー選手権大会 競技方法

- 1 実施要項の組合せのとおり、リーグ戦を行う。
- 2 IIHF 国際競技規則に基づく。
- 3 試合時間は各ピリオド正味20分とし、休憩は10分とする。また、練習時間は10分とする。
- 4 第3ピリオド終了時点で同点の場合は次の手順により勝敗を決定する。
 - (1) 3対3のサドンビクトリー方式による5分間の延長戦
 - (2) 5名によるPSS（ペナルティーショットシュートアウト）
 - (3) サドンビクトリー方式のPSS（ペナルティーショットシュートアウト）
（但し、製氷は入れず、ワンウェイでの実施とする）
 - (4) ゲーム不成立の場合、試合結果は15対0（1P.5-0、2P.5-0、3P.5-0）とする。
 - (5) 10点差以上得点差がついた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムはランニングタイムとする。但し、得点時や反則時は一時的に時計を止める。また、選手負傷等によりレフェリーが必要と判断した場合も時計を止める。
- 5 タイムアウトは1試合1回のみ30秒とする。
- 6 順位の決定
 - (1) 勝点制にて順位を決定する。
（第3ピリオドまで勝ち3点、延長・PSS勝ち2点、延長・PSS負け1点、第3ピリオドまで負け0点）
 - (2) 勝点が同点の場合は、次の方法で順位を決定する。
 - ①当該チームの対戦結果
 - ②得失点差（当該順位の最下位より上位チームにより決定する。但し、1位、2位の決定に際しては3位チームを含めて決する。）
 - ③ペナルティー時間
 - ④ペナルティー数
- 7 その他
 - (1) 申込時にメンバーを確定し以後の変更は認めない。ベンチ入りはGKを含め、22名以内とする。また、ベンチスタッフは6名以内とする。試合開始時の最少人数は6名とする。オーダー用紙は試合開始30分前までに大会本部へ提出すること。様式は指定しない。ただし、登録選手が22名以下のチームは不要とする。（ただし、GKが3人以上の場合は提出すること）
 - (2) GKについては1名でも可とするが、プレーヤーとの交替の猶予時間は認めない。なお、交替したときのスケートはプレーヤースケートでも可とする。
 - (3) ベンチはプログラムに記載してある内容を確認すること。リンクへの出入りは控室に近い場所を使用すること。
 - (4) オフィシャルにあたっているチームは早めに準備すること。必要な物品は大会本部で受け渡しを行う。試合終了後、オフィシャルボックスの中身を確認し、返却すること。なお、ゲームシートも大会本部へ提出すること。
 - (5) 控室の鍵は各チームが責任を持って、事務室にて受け取りおよび返却をすること。またベンチを含め整理整頓と清掃に努めること。

- (6) 抽選方法は、直近大会（北北海道高校アイスホッケー選手権前期大会十勝地区予選）の結果を基に、3チーム総当たり戦とする。
- (7) 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。
- ①主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および結果（記録）発表、公式ホームページその他競技運営およびアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。 ②本大会は、テレビ放送およびインターネット等の媒体に掲載することがある。
 - ③大会の映像・写真・記事・競技結果（記録）等は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
 - ④その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。
 - ⑤大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含め）を禁止する。
 - ⑥参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承認を得たものとする。